



[発行] 中央区議会
中央区築地一丁目1番1号
[電話] 3543-0211(大代表)
[中央区議会ホームページ]
<https://www.kugikai.city.chuo.lg.jp/>

ちゅうおう —Chuo City Assembly—

区議会だより

第2回定例会



令和3年(2021年)
No. 251



令和3年度中央区一般会計補正予算2件を可決

住居確保給付金の増額、子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外)、多様な
集団活動等利用支援事業に伴う予算案、また、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自
立支援金に伴う予算案をそれぞれ可決しました。(6面)

中央区教育委員会教育長の任命について同意

中央区教育委員会教育長に、引き続き平林治樹氏を任命することに同意しました。(6面)



夏空広がる佃小橋

主な内容

- 一般質問
..... 2面～4面
- 委員会の活動
..... 5面
- 議案の審議結果
- 令和3年度 新・中央区附属機関
等議会選出委員および評議員
..... 6面

第2回定例会の経過

- | | |
|----------|--------------------|
| 6月16～18日 | 本会議 |
| 21日 | 企画総務委員会 |
| 22日 | 区民文教委員会
企画総務委員会 |
| 23日 | 福祉保健委員会
環境建設委員会 |
| 24日 | 本会議 |

提出された議案

- ◆ 区長提出議案
 - ・ 条例..... 4件
 - ・ 予算..... 2件
 - ・ 町の区域の変更..... 1件
 - ・ 特別区道の廃止..... 1件
 - ・ 任命同意..... 1件
- ◆ 議員提出議案
 - ・ 候補者の推薦..... 1件



区議会ホームページ
をご利用ください!

中央区議会では、区議会の活動状況を広く区民の皆様にお知らせするため、ホームページを開設しています。会議録の検索や本会議および各委員会の日程などがご覧いただけますので、ぜひご利用ください。



一般質問の要旨

一般質問とは
区の仕事全般について、区長等に報告や説明を求めることです。



中央区議会区民の風
渡部 博年

第4波状況下におけるコロナ対策としてのワクチン接種のスケジュールについて

問 (1)区として、1日に最大どの程度接種できる体制を確立したのか。(2)12歳以上の接種完了目標は。(3)ワクチン接種の推進で第5波を起こさない観点から、国や都との綿密な連絡体制の確立や接種体制の拡大と方向性について区の考えは。

答 (1)個別接種、集団接種を合わせ、区単独で1日平均2千回接種可能な体制を整えている。(2)今後ワクチンが安定的に供給されれば、希望する区民の2回接種が9月中旬に完了する予定。(3)国や都には、ワクチンの確保や体制充実のための支援を求め、可能な限り早期に集団免疫を獲得できるよう、体制強化に努めていく。

今後の財政展望とその対応について

問 (1)リーマンショックを超える経済の冷え込みを考えた時、特別区民税や特別区交付金など主要な歳入の展望は。(2)減収の際の

対応方法は。

答 (1)6月中に特別区民税の当初課税が、8月上旬に財政調整交付金の当初算定が行われ、8月以降に今年度の見通しが一定程度明らかになる。(2)前年度決算で生じた剰余金や財政調整基金の活用、特別区債の増額などの対策を講じ、区民福祉の向上に向けて必要な施策を着実に前進させていく。

オリンピック・パラリンピック大会に向けた取り組み状況について

問 (1)聖火リレーに関して、感染拡大防止の観点からどのような対応が必要か。(2)選手村周辺の感染拡大を招かないことと、周辺住民の理解を得るための責任を持った対応を各関係機関へ要望していく必要があると考えるが、関係機関への要望や区としての対応は。(3)大会全体に対して責任を持つ機関、団体とは。

答 (1)組織委員会が定めたガイドラインに基づく対策を施したうえで実施する。併せて区では、自宅でも楽しんでいただけるようライブ配信を予定している。(2)選手・大会関係者だけでなく、地域住民の安全・安心にも配慮した大会運営を行うよう、組織委員会に申し入れてきた。6月15日に組織委員会がプレイブック第三版を公表したが、こうした管理が確実に実行されるよう、引き続き働きかけ、より一層の連携を図り対応していく。(3)国や都、組織委員会、IOCはじめ、海外の関係機関など、それぞれのレベルや役割においてその責任を担い実施されるものと考えている。



立憲民主党新風会
渡部 恵子

防災対策について

問 防災マップアプリを活用した各拠点内の役員同士の情報交換の試行は必至と考えるが、区の考えは。

答 令和2年度に、防災マップアプリを活用したチャット機能を整備し充実を図った。今後、地域の実情に応じて、本アプリを活用した情報通信訓練を行い、連絡態勢の強化を図っていく。

問 中央区地域防災計画を令和3年2月に修正したが、本区の高層住宅用のパンフレットの見直しの必要性や、情報のやり取りについて、現段階での考えは。

答 高層住宅用防災パンフレットについては、これまで積み重ね

たノウハウを反映させるとともに、近年多発している風水害に備える対策などの内容を充実させることにより、さらなる「在宅避難」の推進を図るため改訂を進めていく。また、円滑な連携体制の構築については、今後、防災拠点運営委員会で意見交換を行いながら、情報連携のあり方について検討していく。

妊産婦と乳幼児の災害対策について

問 都が作成した「妊産婦・乳幼児を守る災害対策ガイドライン」に基づいた区の支援体制について、現在の状況は。

答 乳幼児・妊産婦等優先居室や授乳室の設置をはじめ、粉ミルク等の備蓄、保健師による巡回などの体制を整備。区内宿泊施設と協定を締結し、要配慮者を優先した避難場所として活用する。

問 「妊産婦・乳幼児のための災害時の備え」について、リーフレットを作成することに対する区の考えは。

答 子育てガイドブックの改訂に伴い、新たに、「子どもを守るための防災対策」について掲載。今後改訂の際には、都のガイドラインの内容をより反映させるなど適宜充実を図っていく。



日本共産党中央区議会議員団
奥村 暁子

東京五輪・パラリンピック開催について

問 「安全、安心な大会」は本当に可能か。中央区として区民の命を守るためにどのような対策が取られるのか。

答 組織委員会や都において万全な対策を行うよう働きかけるとともに、感染症対策等の情報を区民に広く周知していく。

問 人流を止め、密を防ぐ観点から、区内で行われるパブリックビューイングなどのイベントは中止すべきでは。

答 イベント等の安全な実施にあたっては、都や組織委員会によりコロナウイルス感染症対策等を踏まえた各種ガイドラインが細かく設けられている。区では、このガイドラインなどを遵守し、

安全な実施に向けた準備を進めている。

東京五輪の「学校連携観戦」について

問 さいたま市などのように、自治体が声をあげれば「学校連携観戦」を辞退することは可能。中央区でも中止すべきでは。

答 観戦実施の可否については、国や都の感染防止対策の状況や参加の条件などを踏まえ、総合的に判断していく。

PCRなど検査の拡充について

問 墨田区のように、国と協力して、誰でも検査を受けられる検査スポットを設けるべきでは。

答 本区では、積極的疫学調査で必要性のある方に検査を行っており、現在の区内発生状況を見る限り、無症状者に広く検査を行う必要はないものと考えている。

その他質問事項 ①コロナ禍での生活支援策について ②消費税のインボイス制度について



中央区議会自由民主党議員団
海老原 崇智

コロナウイルス感染症による 諸々の影響からの回復について

問 昨年補正予算で、料理飲食業団体や商店街各様の創意と工夫に対して助成を行ったが、区民の活力と区内事業者の活気を取り戻すためには、団体の発意による取り組みに対し、幅広く、前回以上の規模での事業展開が必要では。

答 新たな経済対策を講じるには、事業周知の期間や方法を工夫するとともに、効果の最大化を図り、時宜を失することなく行うことが重要。引き続き、ニーズの把握に努め、感染症の状況とともに、消費マインド、経済情勢の変化等を的確に捉え、全庁的に支援の対象、規模等を検討し、積極的な経済対策を展開していく。

問 新たなオンライン上の取り組みと中断された地域行事や分断された地域交流とを結びつけ、力強く後押しするための施策を組み立てるべきと考えるが、地域コミュニティ再構築について区の方針は。

答 区では、「教えて！まちのお店おしらせ事業補助金」の創設や、大江戸まつり盆おどり大会へのSNS等の活用とともに、中断している地域イベントや行事等の再開はもとより、にぎわいと活気を取り戻す取り組みへ積極的に支援していく。

築地まちづくりに対する 本区の姿勢について

問 先般、都知事にまちづくりに関する要望書を提出したが、(1)築地場外市場との連動した食文化や歴史性、親水性、防災性の視点を加味した統一感あるまちづくりのコンセプトに基づいて、インフラ整備の具体的な提案をまとめることも都に対して有用では。(2)追って提出する要望書の時期や今後のスケジュール感は。

答 (1)「築地場外市場等の交通基盤に関する検討会」や、築地まちづくり協議会等での議論を踏まえ、跡地開発に必要な交通基盤や、跡地開発と周辺地域の水辺を含む歩行者ネットワーク等について考え方を整理し、都に対する要望として取りまとめていく。(2)築地地区まちづくり協議会等での意見集約といったステップを踏むとともに、議会にも示しながら、都から実施方針が発表される前、今年の秋頃を目途に提出する予定。

首都高1号上野線撤去から考える 日本橋のまちづくりについて

問 早期の撤去に向け、(1)中央区首都高速道路地下化等都市基盤整備基金の活用は。(2)関係区の千代田区や台東区との協議開始は。(3)首都高速道路株式会社・国土交通省・東京都・関係区との協議体の構築は。

答 (1)基金は区の将来を担う基盤整備に必要な資金を確保するため創設されたものであることから、今後、協議の進捗状況を踏まえ検討していく。(2)(3)千代田区や台東区と意見交換を図りながら、撤去に向けて、関係機関と協議が行えるよう検討していく。



中央区議会自由民主党議員団
竹内 幸美

東京2020大会に関わる区民生活について

問 晴海選手村の周辺地域に住む方々の安全確保について区の考えを。

答 選手村周辺では、既に一部交通規制が行われているが、パンフレットの配布や事前説明会の実施など、きめ細かい対応に引き続き努めていくとともに、地域の方々の懸念も伺い対応していく。

問 大会関係者やマスコミ関係者などの来街者で区内の宿泊施設に滞在する方もいるが、(1)区が示している選手村周辺の規制を来街者に対してどう伝えていくのか。(2)区民との融和についてどう考えているのか。

答 (1)来街者は公共交通機関を利用せず、専用の自動車等での移動が原則。規制状況等は組織委員会から予め周知される。(2)区民が選手等と直接関わる取り組みは、新型コロナウイルス感染症対策により難しくなった。区民生活の安全確保を最優先に尽力する。

子どもを取り巻く環境整備について

問 令和6年、晴海には新たなまちが完成し、新たな小・中学校が開校する。区内の児童数の変化、学童クラブのニーズ増加も想像されるが、新校を含めた晴海の新たなまちにおける学童クラブのあり方について区の見解を。

答 晴海児童館の学童クラブにおいては、児童館居室の利用方法を見直すなどスペース確保に努めるとともに、整備予定の図書館なども活用し、新校に設置するプレディと連携しながら、晴海地域全体で多様な居場所を確保していく。

問 登校できない児童・生徒への学習等の支援充実の必要性や学校以外の場における学びの場の充実が課題とされているが、不登校の子どもたちの居場所として、適応教室「わくわく21」に登録している児童・生徒に対するICT機器の活用について見解を。また、現在検討している取り組みはあるか。

答 現在、一人一台のタブレット端末整備に合わせ、アプリを活用した個別の学習支援、一日の見通しをもたせるオンライン朝の会などを実施しており、ICT機器の活用は、生活や学習状況の改善のほか、人間関係づくりの観点から、大変有効と認識している。適応教室へ通室するのが難しい子どもには、その気持ちに寄り添いながら、端末の活用により、家庭にしながら適応教室や学校とのつながりを持てる支援など、取り組みの充実を図っていく。

中央区総合交通計画の改定について

問 都心・臨海地下鉄新線推進大会では、検討・分析結果をより多くの方に周知し、必要性を共有することが必要である。したがって、開催場所についても、通勤・通学で勝どき駅を利用する住人や来街者の目に留まり、その路線に沿った晴海、勝どき、東京駅などで行うべきと考える。この意義を踏まえ、今後の推進大会に対する見解を。

答 早期実現には、その必要性を幅広く周知することが重要である。今年度は新型コロナウイルス感染症対策の観点から、不特定多数の方々に参加いただくような形での開催は困難であるが、収束後は、効果的な開催場所などを選定し、実施していく。

区議会だよりはアプリでも！

中央区議会では、スマートフォンやタブレット端末を活用し、いつでもどこでも「ちゅうおう区議会だより」をご覧いただけるよう、「マチイロ」での配信を行っています。

利用方法

QRコードからダウンロードし、「お住まいの地域」を「東京都中央区」に設定してください。

◎アプリのダウンロードは無料ですが、接続料・通信料は利用者負担になります。

◎アプリの画面には運営者が製作する広告が表示されますが、中央区議会とは一切関係ありません。





かがやき中央
高橋 まきこ

子ども施策をワンストップで 推進することについて

問 情報共有や区民サービス、相談の充実という観点から、子どもに関する窓口を分かりやすく一つにするべきでは。

答 子ども施策を含めた20万都市にふさわしい将来的な組織のあり方については、検討すべき課題の一つとして研究を進める。

子どもの権利について

問 (1)子どもの権利条例制定への区の考えは。(2)「遊ぶ権利」回復に向け、区内を一体的に捉えた場所の活用のため、部や課を超えた対応が必要では。(3)学校施設開放利用について、段階的に利用再開できないか。(4)区内共通買物券で成年被後見人を対象としている一方、子どもが対象外であることは合理性に欠けるのでは。

答 (1)都の条例では、子どもの最善の利益を最優先に取り組むべき施策を位置付けており、区独自に制定する予定はない。(2)各施設を所管する部署が連携を図り、組織横断的に対応。(3)慎重に検討。(4)区内中小企業の支援を主目的としており、その目的を理解していただきたいことなどから16歳以上の基準を設けている。



かがやき中央
小坂 和輝

教室不足が明らかに予測しうる場合の 教育環境を守るまちづくり

問 住宅開発に学校の規模が追い付かない場合、教育委員会側から都市整備部に対して、意見が言える仕組みを「総合教育会議」で取り入れることが可能では。

答 最新の推計を基に、まちづくりについて区長部局と緊密に情報共有を図り、良好な教育環境の確保に努めていく。

医療的ケア児の学校・保育園 ガイドライン整備

問 (1)医療的ケア児が共に育ち、学ぶ環境を整備できる体制にあるか。(2)現在の課題は。(3)ガイドライン整備の現場の考え方は。

答 (1)(3)保育園では、国のガイドラインに沿って対応。学校では、ガイドラインの整備はしていないが、保護者と相談し、都立特別支援学校を提案。(2)保護者の意向と支援内容に違いがあると認識。十分な説明と相談を通して、最善の利益を考慮した支援を行う。

その他質問事項 ①五輪までのワクチン接種 ②ポスト・コロナのまちづくり ③地権者と区の協議 ④日影被害 ⑤晴海水素ステーション建設 ⑥月島三丁目再開発問題 ⑦市場跡地の東京のシンボリック建築 ⑧日本橋川周辺遊歩道計画 ⑨タブレットの健康への影響、大人も一人一台へ ⑩民生委員推薦会委員の委嘱



中央区議会公明党
田中 広一

危機管理体制の強化と 新型コロナウイルス感染症対策について

問 東京2020大会における感染症対策に不安の声があるが、安全安心につながる情報発信について、区の考えは。

答 組織委員会に対して、万全の対策を講ずるよう申し入れるとともに、感染症対策や交通規制情報など、さまざまな広報媒体を活用して周知していく。また、組織委員会に大会時の相談窓口として、コールセンターの設置を要望していく。

問 (1)コロナ禍で取り組んできた経済対策について、分析と今後の事業展開について考えは。(2)都のポイント還元補助事業の財政支援をどのように活用し、地域経済の活性化につなげていくのか。

答 (1)一定の成果を上げられた一方で、事業周知の期間が短いことなど、周知の面に改善の余地がある。今後は、関係団体等の意見を聞きながら、効果的で利用しやすいものとすべく努めていく。(2)活用は、事業効果と財政負担の軽減の両面から検討していく。

産後ケア事業などの拡充について

問 出産後の孤立化や産後うつ対策として、産後ドゥーラ^{*}による支援を検討し、支援体制を強化するべきでは。

答 現状、育児支援ヘルパー事業やベビーシッター利用支援事業の活用により対応しているが、産後ドゥーラの活用についても多様なサービスの選択肢の一つとして検討していく。

問 産後ケア事業の拡充とベビーシッター利用支援事業の助成拡大について考えは。

答 現在のところ直ちに事業の見直しの予定はないが、利用者のニーズ等を注視しながら、各種子育て支援策の充実に努めていく。

子ども読書活動の推進と 「本の森ちゅうおう（仮称）」について

問 晴海図書館（仮称）において、本の森ちゅうおう（仮称）のノウハウを活用しながら、子ども読書活動を支援するコーナーを充実していくべきでは。

答 晴海図書館での取り組みは、子どもの読書活動を積極的に推進する観点から、現在さまざまな検討を加えている。子どもたちが乳幼児期から継続して本を読む喜びを実現していくというコンセプトを十分活かしながら、新館整備に取り組んでいく。

問 本の森ちゅうおう（仮称）のコンセプトである、子どもから大人まで誰もが親しみをもって利用できるよう、どのような点に留意して準備を進めていくのか。

答 居心地の良い空間づくりや、利用用途にあわせたエリアを配置するとともに、蔵書数も充実を図っていく。併設する郷土資料館では、本区の歴史への興味関心を喚起促進していく。また、それぞれを相互に連携させることで施設内の回遊性を持たせ、多くの人に繰り返し来館していただく施設となるよう取り組む。

その他質問事項 ①SDGsの取り組みについて ②LGBTなどの性的少数者への支援について

※産後ドゥーラとは? 産前産後の女性特有のニーズに応え、心身の安定と産後の身体の回復、赤ちゃんの育児や新しい生活へのスムーズな導入を目的に、母親の気持ちに寄り添った、母親のためのサポートを行う人のこと。

区議会のインターネット中継(録画中継)をご利用ください!

中央区議会では、開かれた区議会の一環として、一般質問および区長所信表明の録画映像をインターネットで配信しています。録画映像は、本会議終了後、おおむね6日後(土・日・祝日・休日を除く)からご覧になれます。区議会ホームページもしくは右のQRコードからアクセスできます。



本議会の発言内容は会議録に収録され、後日、本庁舎情報公開コーナーおよび区立図書館に備えますので、そこで閲覧することができます。また、区議会ホームページにも掲載しますのでどうぞご利用ください。

委員会の活動（令和3年4月～6月）

常任委員会

企画総務

〔議案の審査〕

- ◆令和3年度中央区一般会計補正予算
- ◆中央区特別区税条例の一部を改正する条例
- ◆災害に際し応急措置の業務等に従事した者に係る損害補償に関する条例の一部を改正する条例

ほか2件

〔主な報告事項〕

- ◆「中央区公共施設個別施設計画」の策定について
- ◆中央区特別区税条例の一部改正（専決処分）について
- ◆令和3年4月1日現在の職員数について
- ◆住宅借入金等特別税額控除の特例の延長等について

ほか3件

区民文教

〔議案の審査〕

- ◆中央区事務手数料条例の一部を改正する条例

〔主な報告事項〕

- ◆中央区内共通買物・食事券の販売について
- ◆令和3年度在籍児童・生徒・園児数及び学級数について
- ◆「中央区学校施設個別施設計画」の策定について
- ◆中央区立日本橋公会堂等の指定管理者候補事業者の選定について
- ◆窓口における証明書等手数料のキャッシュレス決済の先行導入及びコンビニ交付サービス手数料の減額等について
- ◆給食室改修工事に伴う弁当給食の提供について

ほか7件

福祉保健

〔議案の審査〕

- ◆中央区家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

〔主な報告事項〕

- ◆児童育成手当等の認定に係る所得算定方法の見直しについて
- ◆地域における動物の相談支援体制の整備について
- ◆高齢者肺炎球菌定期予防接種の自己負担額の軽減について
- ◆家庭的保育事業者等における諸記録の作成、保存等の対応について
- ◆令和3年度学童クラブの利用状況について
- ◆中央区立敬老館の指定管理者候補事業者の選定について

ほか3件

環境建設

〔議案の審査〕

- ◆町の区域の変更について
- ◆特別区道の路線の廃止について

〔主な報告事項〕

- ◆東京都市計画駐車場の変更について
- ◆「中央区一般廃棄物処理基本計画2021」の策定について
- ◆東京晴海水素ステーションの計画に伴う晴海地区地区計画の変更について
- ◆コミュニティサイクル事業について
- ◆地下鉄新線検討調査について
- ◆中央清掃工場の操業状況及び排ガス等調査結果について

ほか16件

特別委員会

築地等地域活性化対策

〔主な報告事項〕

- ◆中央区内共通買物・食事券の販売について
- ◆「中央区ビジネス交流フェア2020」の開催結果について
- ◆まちづくり協議会の報告
- ◆日本橋川沿いエリアのまちづくりビジョンの改定について
- ◆日本橋一丁目1・2番地区及び日本橋一丁目東地区に関連する都市計画について

ほか2件

子ども子育て・高齢者対策

〔主な報告事項〕

- ◆高齢者肺炎球菌定期予防接種の自己負担額の軽減について
- ◆公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の改正等に伴う区立小学校への影響と対策について
- ◆中央区立京橋こども園の指定管理者候補事業者の選定について
- ◆令和3年度学童クラブの利用状況について
- ◆子どもの居場所「プレディ」の利用状況について

ほか4件

コロナウイルス・防災等対策

〔主な報告事項〕

- ◆新型コロナウイルス感染症への対応について
- ◆令和3年度全国瞬時警報システムの全国一斉情報伝達訓練の実施について
- ◆新型コロナウイルスワクチン接種の開始について
- ◆災害に際し応急措置の業務等に従事した者の損害補償に係る介護補償の額の改定について

ほか2件

東京2020大会・晴海地区公共施設整備対策

〔主な報告事項〕

- ◆第9回中央区オリンピック・パラリンピック区民協議会の開催について
- ◆東京2020大会時における中央区のおもてなし事業への協力に関する民間企業との協定について
- ◆東京2020大会保健衛生支援東京拠点について
- ◆晴海地区の東京2020大会後における施設整備について

ほか6件

区議会だよりの個別郵送について

次号の「区議会だより」は、新聞折込でお届けします。新聞を定期購読しておらず、「区議会だより」を入手することが困難な方（おおむね65歳以上の方、もしくは障害者手帳をお持ちの方）には郵送でお届けします。詳しくは、議会局調査係までご連絡ください。

【電話】(3546) 5559

【FAX】(3546) 9552

【Eメールアドレス】gikai_03@city.chuo.lg.jp

議案の 審議結果



中央区議会自由民主党議員団…自由民主党
 かがやき中央…かがやき中央
 中央区議会公明党…公明党
 中央区議会区民の風…区民の風

立憲民主党新風会…新風会
 日本共産党中央区議会議員団…日本共産党
 維新の会…維新の会
 中央未来会議…未来会議

(賛成：○ 反対：× 退席：-)

議案名	説明	自由民主党	かがやき中央	公明党	区民の風	新風会	日本共産党	維新の会	未来会議	議決結果
○区長提出議案										
令和3年度中央区一般会計補正予算	2億3,508万3千円の追加 総額 1,078億3,329万6千円	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区特別区税条例の一部を改正する条例	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、特別区民税の住宅借入金等特別税額控除の特例に係る適用期限及び入居期限の延長等をするほか、規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区事務手数料条例の一部を改正する条例	民間事業者が設置する端末機により住民票の写し等の交付を受ける場合に事務手数料を減額する特例を設けるとともに、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、個人番号カードの再交付手数料に係る規定を削除するほか、規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
災害に際し応急措置の業務等に従事した者に係る損害補償に関する条例の一部を改正する条例	非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令第6条の2第1項の規定に基づき総務大臣が定める金額を定める件の一部を改正する件の施行に伴い、介護補償の額を改定する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴い、家庭的保育事業者等における諸記録の作成、保存等について、電磁的記録による方法を追加する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
町の区域の変更について	豊海地区第一種市街地再開発事業に伴い、町の区域を変更する。	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
特別区道の路線の廃止について	豊海地区第一種市街地再開発事業に伴い、特別区道の路線を廃止する。	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
令和3年度中央区一般会計補正予算	2億8,103万4千円の追加 総額 1,081億1,433万円	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区教育委員会教育長の任命同意について	平林治樹氏の任命に同意する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意
○議員提出議案										
東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について	木村克一議員を推薦する。	○	○	○	○	○	-	○	○	原案可決

令和3年度新・中央区附属機関等議会選出委員および評議員

◆国民健康保険運営協議会 (3人)

木村 克一 瓜生 正高 磯野 忠

◆青少年問題協議会 (6人)

竹内 幸美 高橋 元気 田中 広一 山本 理恵

梶谷 優香 奥村 暁子

◆都市計画審議会 (8人)

木村 克一 中島 賢治 磯野 忠 青木 かの

墨谷 浩一 渡部 博年 渡部 恵子 小栗智恵子

◆情報公開・個人情報保護審議会 (2人)

木村 克一 中島 賢治

◆消防団運営委員会 (6人)

太田 太 高橋まきこ 堀田 弥生 山本 理恵

梶谷 優香 小栗智恵子

◆都市整備公社評議員会 (7人)

木村 克一 磯野 忠 小坂 和輝 墨谷 浩一

渡部 博年 渡部 恵子 奥村 暁子

◆防災会議 (3人)

木村 克一 瓜生 正高 渡部 恵子

◆国民保護協議会 (3人)

木村 克一 瓜生 正高 渡部 恵子

※掲出は、各構成員のうち、議会選出の委員・評議員です。

